

青木村子どもはつらつネットワーク通信

平成27年度 第121号 10月1日
青木村子どもはつらつネットワーク事務局発行



教育委員会関連の事業として、8月に小学生を対象に「長泉サマーキャンプ」、
「黒板ジャック」、中学校では、信州大学人文学部の皆さんの実習が行われまし
た。はつらつネットワークでは、9月に未就園児のリトミックサークル「きの
こっ子」の秋祭りが行われました。



静岡県長泉町
姉妹都市交流事業
第7回長泉サマーキャンプ

長泉サマーキャンプへ行ってきました!!

教育委員会 坂巻 有季子

8月9日～11日の2泊3日で静岡県長泉町へ青木小学校5、6年生32名とキャン
プに行ってきました。今年は2泊3日ということで川、海、山へ行きとても充実し
た内容だったと思います。天気にも恵まれ、すべてのプログラムを計画通り体験できま
した。

1日目は川遊びと飯ごう炊さんを行いました。川の水はとてもキレイで冷たく、長時
間入ることができないくらいでしたが、皆で楽しい時間を過ごしました。隣にある公園
で体を温めながら遊んだあとは飯ごう炊さんを行いました。プレキャンプで練習した成
果もあり、どの班もとてもおいしいご飯、カレーを作ることができました。私がこの日
とても驚いたことは「誰も手を休めている人がいない」ということです。全員が自分の
仕事を見つけ、協力していました。カレーを作るだけでなく、使わない食器の片付けを



したり、洗い物をしたりとよく気づく子どもが多くて感
心させられました。美味しい
カレーを食べた後は大学生
の皆さんによる怖い肝試し
をして、何人か大泣きでし
た。正直、私もとても怖か
ったです。

2日目は大瀬崎まで海水

浴へ行きました。大学生の協力のもと、指定された範囲内で安全に泳ぎました。青い熱帯魚を見つけたり、ウニを見つけたりたくさんの発見がありました。夜は長泉リーダーの方との交流、キャンプファイヤーを行いました。たくさんのお土産を用意して交流しても



らい、花火も一緒にしました。光るブレスレットのプレゼントが嬉しかったです。最後は「信濃の国ダンス」を青木村の代表として披露しました。その後、長泉町の方たちも一緒に踊っていただき、とても盛り上がりました。全員でハイタッチをしてお別れをしました。短時間でとても仲良くなれたことが印象的でした。

最終日、朝 5 時頃から片付けを始めてくれた男の子たちのおかげでずいぶん早く退所準備が完了しており、とても驚きました。富士山登山は 5 合目から 6 合目を過ぎて宝永山火口まで約 1 時間歩きました。すれ違う人たちへのあいさつがしっかりできていてさすがだな、と嬉しかったです。誰一人弱音を吐く子もいなくて全員が目的地にたどり着くことができました。少し寒かったですがお弁当を班ごと食べ下山、青木村へ帰りました。

この 3 日間、教育長もお話してくれましたが、「おかげさま」で全員が無事に、楽しく過ごすことができたのだと思います。運転手の方々、看護師さん、大学生、教頭先生、教育委員会、長泉町の皆さん、そして小学生全員のおかげでこの長泉サマーキャンプが成功しました。この 3 日間で作った思い出、経験は座って勉強して得られるものではありません。私自身もこの 3 日間で小学生からたくさん学ばせてもらいました。きっと大学生も同じだと思います。



参加してくれた小学生の皆さんは 3 日間でとても成長しました。これからもたくさんの体験を通してさらに成長してほしいと願っています。素晴らしい 3 日間の体験をありがとう!!



ムサビ(武蔵野美大)
IN 青木小

黒板ジャック

8月24日(月)、青木小学校で黒板ジャックが行われました。武蔵野美術大学の学生9人が、23日午後3時頃から子どもたちのいない各クラスの教室で、一人一黒板にチョークでリアルな絵を描きました。翌朝登校してきた子どもたちは、すごい!!と言いながら他の教室を観て回っていました。1時間目が始まる前には、残念ながら子どもたちの手で消されてしまいました。



10色のチョークを使ったよ。



以前、しなの鉄道の車両に子どもたちと一緒に絵を描いたそうです。そのモチーフを描きました。

自分の家で飼っている猫に青木村の素晴らしい景色を見せてあげたいという願いで描きました。



ゆりくま（清泉女学院短大サークル）IN 青木

きのこっ子祭りに参加して

清泉女学院短期大学 2年 花崎 香奈

きのこっ子祭りに参加させていただきありがとうございました。私は昨年引き続き2回目の参加となり、とても良い経験となりました。

来年の春から保育者となる私たちにとって、入園前の0、1、2歳の子どもたちや保護者の方と実際に関わることが出来てとても良かったと思います。入園前の子どもたちが保護者の方とどのように関わり、生活してきているのか知ることが出来ました。この経験を活かし



保育者になったときに、入園したばかりの子どもたちの気持ちに寄り添い関わっていきたいと思いました。

また、今回工作コーナーを担当させていただき、ビーズやシールを用いて「マラカス」を作りました。実習の時には、0、1、2歳クラスで活動を持ったことがなかったので、コーナーを持たせて

いただけ良かったです。それぞれの年齢の子どもたちが楽しめるアイデアをもっと出せば良かったと思いますが、作ったマラカスで楽しそうに遊んでいる子どもたちの姿が見られて、嬉しかったです。

今回参加させていただき、多くのことが学べ、子どもたちと関わることが出来たので、本当に良かったと思います。ありがとうございました。



青木村の教育現場を通して

信州大学人文学部人文学科心理学専攻 3年 田辺 賢也



8月27日、28日の2日間、私たちは青木中学校を訪問させていただきました。様々なことを学ばせていただきました。その中でも、特に印象深く、今後の自分に活かしていきたいと思った点が3つありました。その3つとは、「生徒同士および生徒と先生方とのコミュニケーション」、「授業中の、先生方の生徒への細やかな対応」、「他分野を融合させた授業の展開」

です。青木中学校では、学校生活でのコミュニケーションがとても盛んで、クラスおよび学校全体から活気ある雰囲気を感じられましたが、授業中にもこのことが反映され、活発に互いの意見が発言されていました。それだけでなく、先生方は、授業中に生徒一人一人に寄り添いながら、生徒たちの意見を最大限引き出せるような対応を取られているように感じました。また、授業の展開として、私が見学させていただいた3Bクラスでの授業のうち、数学が



理科室で行われ、数学と理科の内容を融合させた授業展開は特に印象に残りました。

以上、「コミュニケーション」、「生徒たちへの対応」、「授業の展開」という3つの点



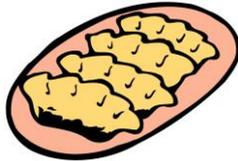
について触れさせていただきましたが、青木中学校で学んだことはここには書ききれないほどであり、非常に有意義で充実した2日間を過ごさせていただきました。青木中学校での貴重な体験を自分の糧にしていけるよう、将来に向けて精一杯勉学に励んでいく所存です。



はつらつ先生 IN あおき

今回は、青木中学校3年A組担任 龍野 哲朗 先生です。

- 好きな食べ物…そば、餃子、松茸、寿司、筍。お酒の中へ松茸を入れてチンして飲むのが好きです。お寿司はこだわりなく何でも好きです。



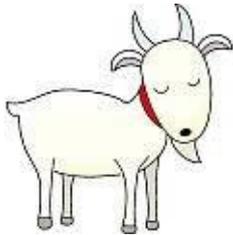
- 苦手な食べ物…甘いものは基本的に苦手です。かりんとう、まんじゅう、ようかんなど子どもの頃からだめです。



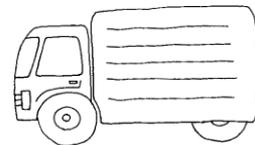
- 趣味…薪づくり。ビールを飲みながらの薪割り最高です。



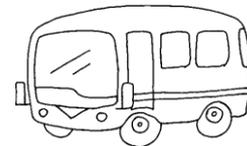
- どんな子でしたか？…一言多くて先生に叱られやすいタイプ。小6の息子が、小さい頃の私にそっくりだと近所の人に良く言われます。家で山羊を飼っていたので草をあげなければいけなくて、毎日草刈りをやらされていました。



- 先生にならなかつたら？…幼稚園の頃、バスやトラックなどの大きなハンドルにあこがれていたのを覚えています。父親が教員だったので、こどもの頃はあまり教師になりたいとは思っていませんでした。



- 好きな有名人は？…吉田拓郎、高倉健が好きです。チケットを買うのに銀座のプレイガイドに3日前から並んだりしました。



- お休みの日は何をしていますか？…小学生の息子の野球の送迎、応援です。野球の練習の相手をしたりしています。

編 集 後 記

今年度後期の「はつらつネットワーク参加団体活動計画表」を配布します。詳しくは各団体の代表者または教育委員会へお問い合わせください。皆さん、是非積極的にご参加ください。